

シリーズ これから変わる信州の住まい

「燃費性能」と「健康性能」から考えるこれからの住まいづくり

第11回 省エネ住宅を考える上で、優先したい高断熱化

今年4月から、新築戸建て住宅も「長野県建築物環境エネルギー性能検討制度」の義務対象になった。この機会に、県がこの制度を通して目指していることや、本来消費者が住まい選びの際に知っておくべき、住まいの「燃費性能」と「健康性能」との関わりなどについて、シリーズでお届けする。

住宅の省エネ性能向上には、大きく2つのアプローチがある。1つは住宅の躯体性能を「高断熱・高気密化」して冷暖房に使うエネルギーを減らす方法。もう1つは、太陽光発電等の設備機器による「スマートハウス」だ。「スマートハウス」とは、太陽光発電だけでなく電力会社や蓄電池の電力などのエネルギーを機器により最適制御して賢く(スマート)使う住宅のことを言う。

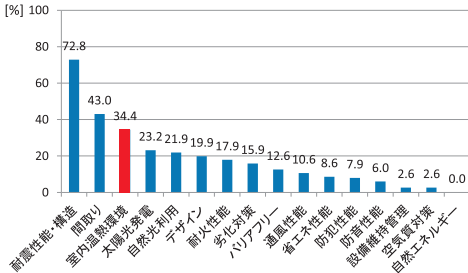
さて、標準的な家の仕様に、例えば200万円以上、健康にもよく、室内の温度差の少ない快適な暮らしにもつながる。つまり省エネ以外のメリットも大きいのだ。

住まいの断熱性能は、国が定める省エネ基準レベルでは十分ではないことは以前触れたとおりだ。図は、東京大学の前真之准教授による消費者が新築する際にこだわる性能の項目に関する調査結果だ。計画段階では室内温暖環境(主に断熱性能)にこだわる人は少ないが、引越した後にそれを不満項目としてあげる人が多いという。後悔しない住まいづくりのために、できれば国の基準を超える断熱性能を確保したいものだ。その上で余裕があれば、ぜひスマートハウス化も検討したい。

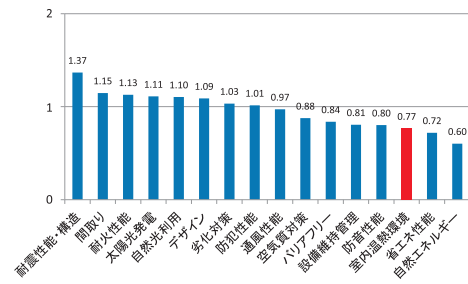
次回回は、高断熱化とともに重要な気密性能について考えたい。

一般社団法人日本エネルギー協会編
03-62020544-92

設計前の性能重視項目



竣工後の満足度



計画時と竣工時の住宅性能の重視項目の変化 出所：東京大学前研究室

毎週水曜日掲載 / 次回掲載は6月17日(水)予定

～働く子育てママのアイデア満載～
だれもが手軽にこだわりの住まいを手に入れられる!!



ディアママスタイル 誕生!! ★ニコリオシヤレな家

★ウキウキ子育ての家

★スッキリ収納の家

★ラクラク家事の家



「あつたらいいな!!」がずっとある...

EHSFB24×45(36坪) エコハウス基本システム価格1,125万円～ 工事価格1,829万円(税込)～ ※詳しくは、ホクシンハウス展示場にてご説明いたしております。

車も燃費で選ぶように、家も燃費で
【快適な暮らしに必要な冷暖房費】で選ぶ時代がきました。

長野県では4月から、住宅の「燃費性能」の表示義務化が始まりますが、グリーンシードハウスは、7年前から既に「家を作るためのイニシャルコスト」と「快適に住まうためのランニングコスト」を明示した家づくりをしています。

特別優秀賞
HOUSE OF THE YEAR
2014

2期連続受賞

ハウスの「燃費性能」の表示義務化が始まりますが、グリーンシードハウスは、7年前から既に「家を作るためのイニシャルコスト」と「快適に住まうためのランニングコスト」を明示した家づくりをしています。

年間冷暖房費・給湯費がまかなえる
リーズナブルな世界最高水準の超高性能住宅
Green seed house
グリーンシードハウス
オール電化・太陽光発電
ECO LET'S
エコレッツシリーズ

平成24・25・26年度 3期連続採択「経済産業省ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業」

GOOD DESIGN

グッドデザイン賞受賞

ホクシンハウスFB工法が、このたび栄えるグッドデザイン賞を受賞しました。グリーンシードハウスのハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー特別優秀賞に引き続いての、ダブル受賞です。これらは私たちの技術力が、高く評価された証です。さらなる「暖かな家づくり」の開発と普及に努めてまいりますので、宜しくお願いいたします。

全国初認定 国内最高水準気密住宅

FB工法 HOKUSHIN HOUSE

和モダンスタイル 倉楽 内観

キャンペーン実施中!!【土地】仲介手数料 実質0円!! &【建て替え】解体費用無料!!

ホクシンハウス フリーダイヤル 0120-393902

詳しくは、お問い合わせください(建て替えキャンペーンには対象外の商品もあります)